

世界アルツハイマー月間 深沢図書館での取り組み

認知症や世界アルツハイマー月間の説明、認知症本人や家族の著書の紹介、地域の認知症対応型共同生活介護グループホームの入居者の作品の展示、認知症サポーターキャラバンのマスコットキャラクター・ロバ隊長の塗り絵コーナー等を設営しました。

認知症の理解を深め、正しい知識を学び、本人・介護家族への支援を考え、そして、認知症になっても安心して暮らせる社会づくりをと、九月を世界アルツハイマー月間とし、毎年、全国各地で、様々な取り組みやイベントが開催されています。テーマカラーはオレンジです。



もっと知ろう もっと語ろう 認知症

受付カウンター付近で展示しました



講座に参加しました

認知症にやさしい地域社会をめざして ～思いに寄り添う～

9月19日 鎌倉市主催の「認知症にやさしい地域社会をめざして」をテーマとした認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座に参加しました。メンタルホスピタルかまくら山の専門職の方々や、かながわオレンジ大使（認知症当事者）望月さんのお話を聴きました。望月さんから、認知症と診断され「友人が引き潮のように引いた」ものの、趣味を活かし「なんとかなる」と、人との繋がりをもち、明るく幸せに過ごされていると伺い、勇気づけられました。オレンジ大使の活躍等で本人の話を聴く機会は増えています。本人・家族の思いに寄り添い、互いの繋がりを大切にすることは、誰にとってもやさしい地域社会に通じると感じます。

看護実習生の受け入れにご理解をいただきありがとうございました

当センターでは、令和5年6月～8月の間、看護学生、計20名を受け入れました。地域の会議や集まり、個別訪問等に参加・同行させていただきました。

学生たちは、地域の皆様と交流を持つことができ、病院実習では気づけなかった学びをたくさん得られたようです。包括職員にとっても、大変勉強になりました。

教員、学生とともに御礼申し上げます。



地域包括支援センターは鎌倉市から委託された公的な相談機関です。秘密厳守のうえ、相談・支援にあたります。

鎌倉市地域包括支援センター 湘南鎌倉便り

高齢者・地域
よろず相談所

第63号・秋号

鎌倉市
地域包括支援センター
湘南鎌倉

発行人責任者
宮谷清美
0467-41-4013



【 担当地域 】
山崎 梶原
(一丁目～五丁目)
寺分
(一丁目～三丁目)